［標準様式例７－３］

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	Ｒ５道の駅休憩機能適正化等検討業務
業務概要	本業務は、道の駅の休憩機能（駐車場等）について利用状況等を調査し、適正利用方策の検討を行うとともに、防災拠点となっている道の駅のBCP策定状況等を調査し、BCP策定の支援を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官　関東地方整備局長　廣瀬　昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心２番地１
契約年月日	令和5年6月23日
契約業者名	Ｒ５道の駅休憩機能適正化等検討業務日本みち研究所・片平新日本技研設計共同体
契約業者の住所	東京都江東区木場 2-15-12 MAビル
契約金額	14,982,000　円（税込み）
予定価格	14,982,000　円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、道の駅の休憩機能（駐車場等）について利用状況等を調査し、適正利用方策の検討を行うとともに、防災拠点となっている道の駅のBCP策定状況等を調査し、BCP策定の支援を行うものである。 本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、 公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式（拡大型）により選定を行った。 Ｒ５道の駅休憩機能適正化等検討業務日本みち研究所・片平新日本技研設計共同体は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められた ため、上記業者と契約を行うものである。
業務場所	埼玉県さいたま市中央区新都心２－１　国土交通省関東地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和5年6月24日
履行期間（至）	令和6年1月31日
備考	会計法２９条の３第４項　予決令第１０２条の４第３号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。